

雛のつるし飾り展

〈伊豆の国市女性の会大仁ブロック〉 入場無料



桃の節句



端午の節句

● 期 間

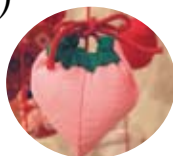
桃の節句:平成22年1月8日~3月31日

端午の節句:平成22年4月2日~5月12日

<時 間>9:00~17:00

● つるし飾り体験教室(要予約)

価 格 1,000円~
所要時間 約50分



作品例(もも)

つるし雛のいわれ

伊豆稲取地方で古くから雛祭りの際、雛壇の両脇に一对のつるし飾りをする風習があります。親から子へ子から孫へ代々受け継がれてきた「雛のつるし飾り」。幾種類の人形たちに、ひとつひとつ思いを込め子供たちの幸せを願います。ここでは、代表的なつるし雛をご紹介します。

◆ 這い子人形

這えば立て、立てば歩めの親心。
子の健やかな成長を願います。



◆ 猿っ子

厄が猿。猿っ子の伝承は
全国各地にありますね。



◆ 三番叟

能で祝い事につきもの。稲取の夏祭りには子供三番叟が舞われます。子供らは「神の子」称され、仕舞後は病気になるまいといわれました。



◆ もも

邪気・悪霊を退治し、延命成就を意味します。また、女の子の厄払いの意味があります。桃は早く花が咲き、実が多いので多産を象徴します。



◆ ふくろう

呪力がある。
福や不苦労にかけて。



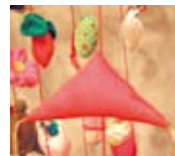
◆ 巾着

全てのお金わが子に集まって
幸せになりますようにという親の
願いです。



◆ 三角

香袋、とそ袋、薬袋といわれ、昔は皆三角の赤い袋でした。病気になるたら薬の世話になります。香かな薬を添えて病気を治します。



◆ うさぎ

赤い目のうさぎは呪力があるとされ、神様のお使いともいわれます。



美食と美酒の蒸留所

時之栖 IZU・WORLD

伊豆洋らんパーク

TEL(0558)76-3355(代表) FAX(0558)76-0487

〒410-2315 静岡県伊豆の国市田京195-2 <http://www.yoran.co.jp>